

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



スカウト みやぎ

No.10

発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟

発行日 平成18年6月30日発行



村井嘉浩宮城県知事 宮城県連盟 連盟長推戴記念

2006年4月30日 平成18年度日本ボーイスカウト宮城県連盟年次総会にて 於：仙台市民会館

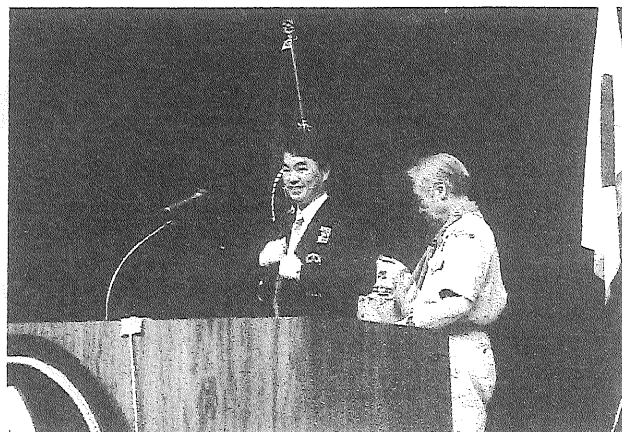
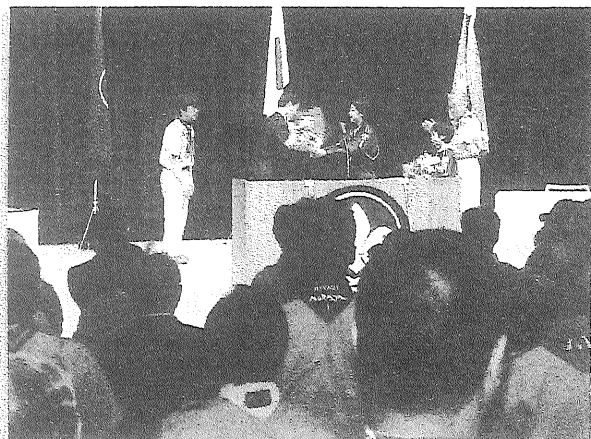
平成18年度県連盟年次総会が4月30日、仙台市民会館を会場に開催され。併せて当日、不在となっていた連盟長に村井嘉浩 宮城県知事をご推戴申し上げるべく推戴式も実施されました。スカウト礼装が贈呈された後、多くのスカウトや指導者の見守る中、力強く“ちかい”をたてて頂き私たちの仲間入りを果たしました。

ご来賓としてボーイスカウト日本連盟事務局長・金井昭二氏をはじめ顧問である国会議員・県議会議員・県教育機関の方々のご臨席を得て、新連盟長には精励スカウト及び県連盟より表彰された指導者の皆さんへ表彰状の伝達と共に激励のお言葉を頂きました。

総会においては、平成17年度事業報告及び決算報告、平成18年度事業計画及び収支予算等提出議案が承認され、スカウト運動創始100周年を目前にこれからのスカウト活動を積極的に取り組むことが確認された。

宮城県連盟事務局長 大山 英典

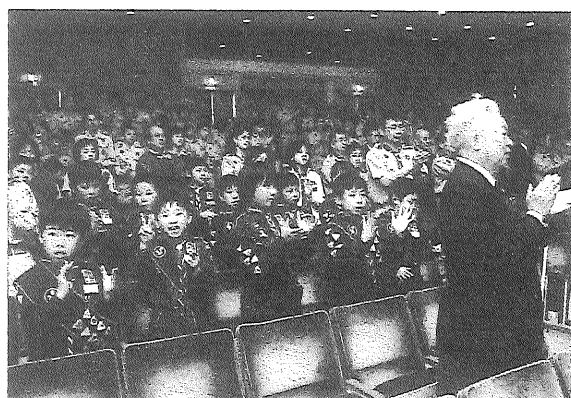
＜スローガン＞より良いスカウティングをより多くの青少年に



新連盟長へ花束贈呈

佐藤潮季さん（仙台第1回カブ隊） 和田周也くん（仙台第1回カブ隊）

表彰おめでとうございます



新連盟長にスカウト達から大きな拍手



スカウトサイン

平成18年度県連盟表彰

受賞者の皆さんおめでとうございます。

県連盟褒状（精励スカウト）

富士賞スカウト

清水章宏（石巻第1団ベンチャースカウト隊）

立野智美（石巻第2団ベンチャースカウト隊）

絹村豊（塩釜第1団ベンチャースカウト隊）

菊スカウト

本郷友明（仙台第37団ボーイスカウト隊）

岡山蒼馬（泉第1団ボーイスカウト隊）

近江祐（仙台第37団ボーイスカウト隊）

豊田剛次（仙台第12団ボーイスカウト隊）

大久保良（名取第1団ボーイスカウト隊）

高橋雄太（名取第1団ボーイスカウト隊）

引地正（名取第1団ボーイスカウト隊）

柴田航（名取第1団ボーイスカウト隊）

岩本凌太（名取第1団ボーイスカウト隊）

菅野寛人（名取第1団ボーイスカウト隊）

北村洸（石巻6団ボーイスカウト隊）

秋葉啓（仙台第1団ボーイスカウト隊）

山川英晃（泉第1団ボーイスカウト隊）

県連盟表彰

特別有功賞

大和田宏（塩釜第1団）ベンチャースカウト隊長

有功賞

熊坂謹子（仙台41団）ボーイスカウト隊長

佐藤治勝（仙台37団）ビーバースカウト副長

高橋一夫（塩釜第1団）団委員

県連盟感謝章

遠藤功（石巻第1団）地区協議会長

県連盟有功章

馬場英一（仙台第37団）カブスカウト隊副長

日本連盟表彰

日本連盟特別感謝章

郷家照夫 副連盟長

日本連盟特別維持会員として多額のご厚志があったため。

日本連盟感謝状

千田好男 理事長

日本連盟維持会員としてご厚志があったため。

日本連盟たか章

布施孝之 県連盟名誉会議議員

永年にわたり地区委員長、及び地区協議会長として地区運営及び指導発展の功績に対して。

日本連盟たか章

大山英典 前県連盟コミッショナー

永年にわたり県コミッショナーとして指導教育に当たった功績に対して。

日本連盟かっこう章

横澤繁 県連盟理事

永年にわたり県連盟理事として県連盟運営に対する功績に対して。

日本連盟かっこう章

柿沼富雄 地区広報委員長

永年にわたり隊指導者として又団委員長及び育成会長として団の発展に対する功績

第14回 日本ジャンボリー選択プログラムについて～班長への手紙～

14NJ 特別委員会委員長 横沢 繁

14NJ 選択プログラム情報（班長への手紙）

～班の意識を高揚させよう。さあ、ジャンボリーまでに準備だ～

- (1) 暮らしを豊かに
 - ① スローライフとは何かを考えておこう！
 - ② 会場周辺の地理や自然環境、歴史、名産等を調べておこう！
 - ③ 自分自身の健康管理を行い、健康に関することを調べておこう！
 - ④ 泳げない人は泳げるようになっておこう！
- (2) 知恵と技術
 - ① スカウト技能を磨こう！
 - ② ローインパクトキャンプの知識と技術を身につけておこう！
 - ③ 火おこし技術を身につけておこう！
 - ④ 基本的な救急法を身につけておこう！
- (3) 人と人との関わり
 - ① 班旗を作っておこう！
 - ② 班のチームワークを築こう！

- ③ 障害のあるスカウト、外国スカウト、地域の人々と仲良くなる方法を考えておこう！
- ④ 班で自分たちだけの「マイプログラム」を考えてみませんか！

派遣団のシンボルマークが決まりました。



14NJは、日本連盟ホームページでチェック！
<http://www.scout.or.jp/14nj/index.html>

今後の日程

結 団 式：7月23日（日）14：30～ 宮城野貨物駅

14NJ：8月 2日（水）～8日（火） 石川県珠洲市鉢ヶ崎

解 団 式：8月 8日（火）19：00頃 安達太良サービスエリア（予定）

100周年記念行事について

100周年記念事業推進委員長 芳賀 文蔵

世界スカウト運動創始100周年を記念する、18年度の行事はスカウトパレード・ラリー・B-P祭の3つを計画しています。

スカウトパレード・ラリーは10月8日仙台市宮城野区榴ヶ岡公園を会場として、B-P祭は19年2月18日（会場未定）に行う予定です。

これらの行事は、ボーイスカウトはどんな活動をしているか、訓練の様子を広く社会の皆さんに、直接見ていただくとともに理解を深めてもらいたいと思い「世界スカウト運動創始100周年記念」と名前を付けてPRする機会も作り乍ら開催するものです。

県内のスカウトが一つの会場に集まり、日頃から学んでいる基本技能を競技形式のゲームを通じて、競い合い励まし合って交流を深めるプログラムを準備しています。

楽しい思い出に残るような会となり、地域でも話題になり、団の活性化につながりスカウト運動の輪が広がるようにと期待しています。

仙南・仙台地区 14NJまであと2ヶ月！（準備編）

14NJへは、仙南地区は仙台地区との混成隊として参加することになり、4月30日県連総会の前に混成隊としての初顔合わせのための隊集会を行いました。

スカウトの中には、学校行事や隊行事のため参加できない者も居りましたが、各班で自己紹介・他己紹介などにより、班員相互の顔はつかめたようです。

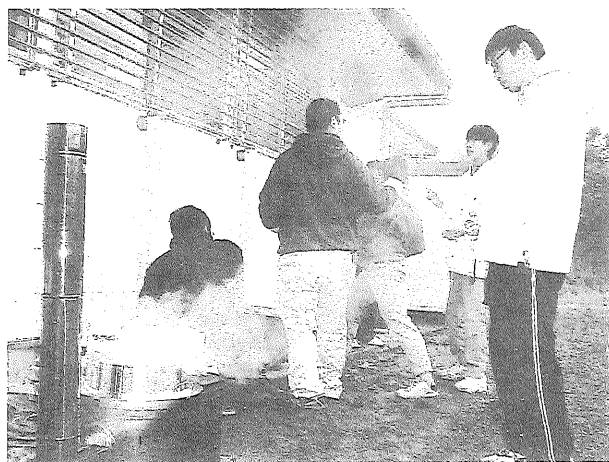
続いて、5月13・14日にGB訓練のための1泊キャンプを、薪ストーブを使用し40人分の食事を用意することは、隊付を始め班長・次長も初めてのことだろうと、“炊飯訓練”をテーマとして行いました。一人分の米と水をビニール袋に入れ、それを熱湯により炊飯する赤十字（災害時の炊き出し時に利用）方式や、炊飯釜による40年前の復刻版方式など、珠洲市でおいしい食事を食べそして快適な生活を送るために、肝心な炊飯方法を試すことができ、班員を指導できるようになりました。

今後の予定は、保護者への説明会の実施、班員相互の親睦を図ることをテーマに、班名の決定・

派遣隊宮城第1隊隊長 油井 政之

班旗の作成、班員の役割分担等を行うために、7月8・9日に訓練キャンプを行うことにしております。

7月23日に結団式、隊装備の積込み、そして8月2日に珠洲市に向け出発します。これからも本番に向け、各隊の関係者、保護者の方々のご指導・ご協力をお願いします。



仙台地区 平成18年度第1回地区菊章面接会 プログラム委員 加藤 金一

5月28日（日）に若林区中央市民センターにて、菊章面接があり、11名（女性2名含む）という、しばらく振りの2ヶ台台の人数で、2回に亘り面接を開きました。

面接者のほとんどが、100%に近い出席率でスカウト活動に励んでおり、学校での部活動も積極的に行動、バランスよくスカウト活動と部活を両

立しているし、生活面では、日々、親や指導者に対して、感謝の気持ちを持っているという事でした。また、後輩に対しても、今後、菊スカウトを目標にする様、班活動でも指導しているとの事。閉会の中で、野中協議会長より、「よりよいスカウトを目指して更なる目標を持って活動してほしい」との言葉がありました。

《指導に当たりました各隊長さん、本当にご苦労さまでした。》

<面接者>

仙台12団 長谷部英寿君
名取 1団 大友 悠生君
名取 1団 小泉 郁三君
名取 1団 目黒 紗綾さん
名取 1団 庄司沙也夏さん
仙台41団 大友 淳 君
仙台41団 菅井 信志君
仙台37団 斎藤 佑太君
仙台37団 沼崎 隆史君
仙台37団 沖田 真一君

仙台37団 東海林翔平君

<出席者>

野中協議会長
小山地区コミ
両角副コミ
山田副コミ

<プログラム委員会>

佐藤（善）
加藤
石川
大森

東部地区 「ビーバーランド2006」 ～＜春だ！あつまれビーバーランド＞～



平成18年
4月23日
(日)、仙台市
泉区にある
「水の森キャン
プ場」にて
東部地区ビー

バーランド2006を開催しました。

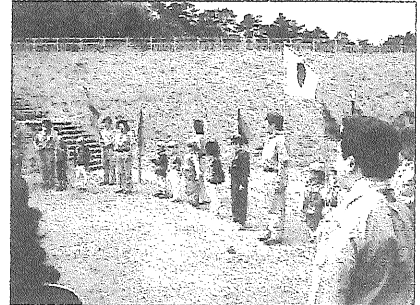
当日はお天気にも恵まれて、東部地区（泉・塩釜・多賀城・鹿島台）のビーバースカウト・父兄・リーダー総勢80名が集まり、普段の隊集会では出来ない「大きな輪」を作ることが出来ました。開会セレモニーの後は楽しいゲーム！「数あつまりゲーム」で即席の3チームに分かれて、「お地藏じゃんけん」、「綱引き」、「ダンボールキャタピ

鹿島台1団 BVS副長 吉岡 祐子

ラー」で競争です。もちろん！チームのみんなで協力して頑張りました。途中のおやつ休憩も嬉しかったけど、なんと言っても楽しみは「お昼ご飯」。

今回も各団のご父兄の皆様にご協力を頂き、ゲームで力いっぱい遊んだ後は美味しい「カレー」をお腹いっぱい食べたのでした。

ちゃんと最後はみんなで会場のごみ拾いをしてから解散。「楽しかった」「もっと遊びたい」とのスカウトの声を聞いて、来年に向けてリーダーも張り切っています。



県北地区 県北地区総会開く

県北地区総会が高清水公民館を会場に開催されました。総会には多忙な中、千田県連理事長、千葉県コミッショナーが出席して挨拶をいただきました。議事に入り、布施地区協議会長の議長で、スムーズに議事進行が図られ、全ての議題が満場一致で可決。

迫第1団 須藤 英一

また、長く地区をリードしてきた片寄地区コミが諸般の事情で辞任。後任の地区コミには高橋孝規事務長が、後任の事務長には富士原孝一氏が選任されました。

総会後には、場所を移して懇親会が開かれ地区内の融和と親睦を深めました。

石巻地区 緑の必要性和自然環境の大切さを学ぶことができました



ボーイスカウト石巻地区協議会では6月18日(日)午前10時から奉仕活動

の一環として毎年実施している「みどりの募金」の還付金を「世界スカウト運動創始100周年」事業記念として、今年供用開始された石巻市の公共施設である「釜地区ふれあい広場」に「おおむらさきつつじ」140本寄付し、植栽いたしました。

石巻第一団事務局 色川 新治

当日は、梅雨特有の曇り空のもと、スカウト、指導者、父兄併せて75名が参加し、緑の必要性和自然環境の大切さを、実践を通して学ぶことができました。

今回植栽した「おおむらさきつつじ」は、来年5月には大きな花を咲かせ、施設を利用する人たちに喜んでもらえるものと思っています



SCOUT いきいき団活動

障害児隊キャンプ報告

5月3～5日の2泊3日、石巻市の農業自然体験館でキャンプをしました。スカウト15名、指導者、保護者20名の参加がありました。ボーイ隊はテント、カブ隊は舎営に別れてのキャンプです。

今回からテントはA型を使用することにしました。スカウト、リーダーもなれないテントに戸惑いながら、郷家団委員長の指導で2張設営しました。

今回初めての試みとしてボーイ隊とカブ隊のプログラムを別にしました。ボーイ隊は手旗・追跡サイン・コンパス、カブ隊は凧作り・ゲームを主に活動しました。又キャンプファイヤーもボーイスカウトのプログラムに準じた内容にし、スカウトたちも楽しいひと時を過ごし、初めて参加した保護者にもボーイスカウトのキャンプを体験してもらえたと思います。

また、県連より菅野組広委員長、大沼石巻地区

仙台12団 団委員 鷲尾 泰男

アダルトトリソース委員長がスカウトたちを励ましにきてくれました。

今後も一人でも多くの障害のある子供達を受け入れ、少しでもスカウト活動の楽しさを知ってもらうように活動内容を指導者とともに検討していきたいと思います。



自転車・自動車交通安全教室

春の交通安全運動期間にあわせ地元の南蔵王自動車学校様のご協力を頂きまして、団主催の「交通安全教室」を4月9日（日）開催いたしました。小1のビーバースカウトから成人指導者・スカウトの保護者約50名が参加し、普段経験できない危険行為・動作をプロの教官の指導のもと実際に体験し、自転車・自動車の安全運転に繋げる目的で今回5回目の開催となりました。

当日は白石警察署のパトカーにもご協力いただきまして、同乗体験をしたり宮城県警との無線通信をしていただきました。スカウトたちは普段なかなか出来ない体験に興奮を隠し切れないようでした。このあとスカウトは坂道コースをつかって自転車の安全なブレーキングを学び、1本橋走行やスラローム走行など競技性を持たせた学習内容に真剣に取り組んでいました。転倒者も出るくらいのハードな内容にも思いっきりチャレンジしてくれました。

これと並行して、隊指導者や保護者の方々は、基本的運転姿勢の再確認に始まり、ABS装置の

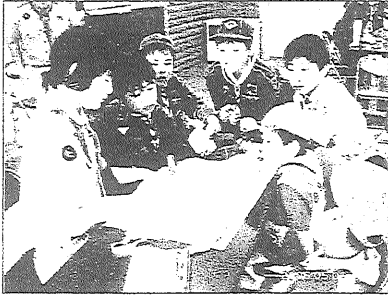
白石第1団 団委員長 佐藤 治雄

体験学習をしました。実際にスイッチでABS有無を切り替えつつ、しっかりブレーキングしながら危険回避する方法を学ぶ事は、一般の道路では事故に近い形でしか体験できない事を事前に繰り返し学習する事で、確実に操作ミスによる事故を未然に防ぐ働きをしてくれそうです。最後に教官の先生が助手席に乗っての安全確認走行で、交通安全に対する意識を高められた1日となりました。



団キャンプの思い出

石巻第2団ボーイ隊 高橋 沙登美



私たち石巻第2団の団キャンプが、ベンチャーからビーバーまで、そしてリーダーやお父さん・お母さん

たち60人が集まって、5月6日～7日「旭山コロボックルハウス」で開催されました。

私はボーイ隊から入ったので団キャンプは初めてで、とても楽しみにしておりました。

開会式後、最初にチーム作りをし、私たちの班は「海の幸班」ときめ班旗作りをしました。それから作った班旗をもち、ハイキングに出かけました。最初のポイントには団委員長がおり、これは「ネイチャーゲーム」だと言われました。草むら

の中にかくしてある物をさがすゲームでした。その後、目かくしをしてロープを伝わったり、山頂では段ボールで草すべり、旭山にちなんだ「俳句」も作りました。

最後に、ゲームの各ポイントでもらった“バラバラ”になった紙を組み合わせてみると、「明日、旭山の神社におそなえものをしなさい」と書いてありました。

でも、明日ではおそいのでハイキングの後すぐ「きなこ味のだんご」をみんなで作りました。少し味を見ると、甘くてとてもおいしかったのです。

2日目は、「草木そめ」をしました。

私たちは、白い布を輪ゴムでしばり、赤い花でそめました。できあがりにはピンク色でした。この「そめ物」は、団キャンプのとてもよい思い出になりました。

団恒例サンファン祭りスカウトランド

石巻第6団 団委員 榛澤 達夫



5月21、22日
石巻第6団ではビーバーからローバー、保護者のお手伝いをいただき、サンファンパークにちびっこ広場を

設営し、ボーイスカウトPRコーナー、パンドド

ーム、バザー、ゲーム等で子供たちに楽しんでもらいながらスカウト募集を行っております。今年も大勢の人で賑わい、問い合わせが数件ありました



編集後記

県連総会、連盟長推戴式の記事と多くの名誉の表彰記事がメインのスカウト宮城第10号となりました。

柿沼委員がかっこう章の栄誉に、守川委員が転勤で青森へ。大泉委員に代わり砂押名湖委員が着任の新構成となる等編集委員会の動きがありました。

スカウトみやぎの購読状況調査云々等を気にしていたところ、スカウトみやぎを配布するのに合わせてスカウトに読み聞かせている隊が有ること。ウーン、そのような術も有ったのかと、改めての記事の組み立てを考えさせられた次第。

本当の情報は地区、団の中に有り。

いよいよ活動の夏。

たくさんの情報をお届けください。(堀)

平成18年度県連広報委員を紹介します

委員長 堀越祐壽 (県北)

委員 柿沼富雄 (仙台) 砂押名湖 (東部)

大沼茂雄 (県南) 高橋 修 (石巻)

久光和明 (県北)

■ 発行 日本ボーイスカウト

宮城県連盟

■ 編集 宮城県連盟広報委員会

〒981-0915

仙台市青葉区通町1-6-9

宮城県通町分庁舎内

TEL/FAX 022-234-2359